

国家発展改革委と鉄道部
七月から鉄道貨物運賃引き上げ

■7・1

中国国家発展改革委員会と鉄道部は、七月一日から鉄道貨物の運賃を引き上げると発表した。原油価格の高騰によるコスト負担の軽減を図る。貨車積みの貨物の運賃を一トンキロメートル当たり〇・〇三(〇・四八円)と〇・〇七人民(一・二二円)元引き上げる。コンテナ運賃も規定に応じて引き上げる見通し。

エアバス航空機メンテナンス会社
香港飛行機工程など四社が設立

■7・4

航空機のメンテナンスなどを行う香港飛行機工程は、四川航空集団、厦門太古飛行機工程と四川海特高新技術の三社と合併で、四川省成都市にエアバス航空機向けメンテナンス会社を設立すると発表した。同航空機向けのメンテナンス会社設立は、中国で初めてという。

総投資額は十二億元(一九二億円)。出資比率は香港飛行機が四〇%、四川航空集団が四二%、厦門太古飛行機と四川海特高新技術がそれぞれ九%を予定している。

新会社「四川太古飛行機工程服

務」は航空機の修理、改装やメンテナンスなどの業務を行う。

山東遠東海運集団
唐山鋼鉄集団と長期輸送契約

■7・4

中国船社の山東遠東海運集団は、唐山鋼鉄集団と鉄鉱石輸送契約を結んだ。契約期間は一五年。

山東遠東海運は二〇一〇年以降、豪州、ブラジルからの輸入鉄鉱石を輸送する。総輸送量は二七〇〇万トンに達する見込み。

中海発展と宝山鋼鉄
合併で海運会社を設立

■7・8

中国海運グループの中海発展は、中国の鉄鋼最大手、宝山鋼鉄集団傘下の宝山鋼鉄資源と合併で海運会社を設立すると発表した。

新会社「香港海宝航運」は、主に宝山鋼鉄向けに輸入鉄鉱石などの輸送業務を行う。

中国国際航空
ボーイング航空機を四五機購入

■7・10

中国国際航空は、ボーイングの777-300ER型航空機一五機と

737-800型航空機三〇機を購入すると発表した。二〇一一年初頭から一五年までに引き渡しを受ける予定。

これにより、同社の輸送能力は三〇%増加する見込み。

香港港湾の上半期コンテナ取扱量
四・九%増の二二〇六万TEUに

■7・11

香港港口發展局によると、香港港湾の今年上半年のコンテナ取扱量は、前年同期比四・九%増の二二〇六万〇〇〇TEUとなった。そのうち、六月単月のコンテナ取扱量は前年同月比四・〇%増の二二一万TEUだった。

香港はコンテナ取扱量で世界二位だったが、昨年、上海が香港を抜いて三位となった。今年上半年も上海港のコンテナ取扱量は一三八一萬八〇〇〇TEUと、上海が香港を上回った。

中国国家郵政局
速達市場管理弁法を施行

■7・12

中国国家郵政局は、七月十二日に「速達市場管理弁法」を正式に施行したと発表した。

同弁法は速達市場での規範確立を

図るもの。企業は業務を引き受けた時点で、サービスの種類、価格、営業時間、納期などの事項を顧客に知らせなければならない。

また、企業と顧客双方の権利と義務を書面に明記しなければならない。その契約条項は公平かつ合理的なものであることと規定した。

上海と杭州高速鉄道プロジェクト
来年に着工、運行時間は三〇分に

■7・14

上海と杭州間的高速鉄道プロジェクトは、来年にも着工の見通しだ。同路線の総距離は一五八キロメートル、列車の設計運行速度は毎時三〇〇キロメートル。竣工後、同区間の運行時間は三〇分にまで短縮する見込み。

プロジェクトの総投資額は二七六億人民元(四四一六億円)。

キャピタランド
浙江省に合併で倉庫会社を設立

■7・15

シンガポールの不動産開発大手キャピタランドの傘下企業、凱德置地(中国)投資と豪州のAUSHOMEグループは、浙江省嘉興市に合併で新会社「凱嘉倉儲」を設立すると発表した。

凱嘉倉儲は嘉興市経済開発区で物流団地を開発する計画。投資額は四九九九万ドル（五三億九八九二万円）。開発した倉庫はTNT、BMW、トヨタ自動車などの大手企業に賃貸する予定。

上海、深圳、寧波コンテナ取扱量 上半期は二ケタ成長を維持

■7・17

上海港、深圳港、寧波―舟山港の今年上半年期のコンテナ取扱量は、いずれも前年同期と比べ二ケタ成長を維持した。三港のコンテナ取扱量と貨物取扱量は次のとおり。

■上海港

貨物取扱量は一〇・二%増の一億九〇〇〇万トン。そのうち、対外貿易貨物取扱量は十二・九%増の一億二八〇〇万トン、コンテナ取扱量は一〇・四%増の一三八一万八〇〇〇TEU。

■深圳港

貨物取扱量は十三・二%増の一億五一〇万トン。そのうち、対外貿易貨物取扱量は一四・八%増の八〇九二万トン、コンテナ取扱量は十一・三%増の一〇二六万四三〇〇TEU。

■寧波―舟山港

貨物取扱量は五・六%増の一億七四六八万トン、コンテナ取扱量は

一七%増の五一八万TEU。

主要港湾の上半期コンテナ取扱量 一七・一%増の六一六五万TEU

■7・19

中国主要港湾の今年上半年期のコンテナ取扱量は、前年同期比一七・一%増の六一六四万七六〇〇TEUとなった。そのうち、沿海港湾は一六・六%増の五六九七万六四〇〇TEU、内陸河川港湾は二三・一%増の四六七万二二〇〇TEUだった。

また、主要港湾の貨物取扱量は一五・五%増の二九億五二九三万トン。そのうち、沿海港湾は一四・九%増の二一億七八一三万トン、内陸河川港湾は一七・三%増の七億七四八〇万トンだった。

対外貿易貨物取扱量は十一・四%増の九億八八四万トン。そのうち沿海港湾は十一・六%増の九億一五七一万トンで、内陸河川港湾は九・六%増の七四一三万トンだった。

シノトランス

■7・21

サウジに合弁で物流会社設立

シノトランス（中外運集団）は、サウジアラビアのアルマジドウイー社と共同に合弁で物流会社を設立すると発表した。新会社は主にエンジ

ニアリング物流を行う。

アルマジドウイー社は一九六五年設立の大手陸運会社。物流のほか、不動産業、自動車の販売およびメンテナンス、トレーラーや食品の製造・販売が主要事業という。

中国長江航運集団 ばら積み船六隻を発注

■7・23

中国長江航運集団(CHINA-CSC)傘下の長航鳳凰は、渤海船舶重工業に四万五〇〇〇トン型ばら積み船六隻を発注したと発表した。一隻当たりの船価は二億八二〇〇万人民币（四五億二二〇〇万円）。

納期は二〇一一年三月～十二月。中国国内の内航輸送に投入する見通し。

香港豪徳集団

■7・25

陝西省に大型物流団地を設立

陝西省商務庁は、香港豪徳集団と「西部現代総合物流団地」の開発について枠組み合意書を締結したと発表した。

香港豪徳は陝西省で西部現代総合物流団地プロジェクトを進め、陝西省および中国西北地区向けに総合的な商業・貿易物流サービスを提供

する。投資額は一〇〇億人民币（一六〇〇億円）。

中国長江航運集団 アスファルト輸送船を二隻売却

■7・28

中国長江航運集団の傘下企業、南京油運は、ファーンイースト・シッピング&トレードと船舶の売買契約を結んだと発表した。

南京油運は七月末付でファーンイースト・シッピング&トレードにアスファルト輸送船二隻を売却する。売却額は三四〇万ドル（三億六七二〇万円）。

ファーンイースト・シッピング&トレードは英領バージン諸島籍のオフショア会社。

上半期の中国鉄道貨物輸送量 七%増の一六億五〇〇〇万トン

■7・30

中国の今年上半年期の鉄道貨物輸送量は、前年同期比七・一%増の一六億五〇〇万トンとなった。そのうち、石炭輸送量は十一・六%増の八億七〇〇万トン、食糧輸送量は一八・四%増の六二八二万トン、化学肥料と農薬輸送量は四三六九万トン、石油輸送量は七一五万トンだった。



為替レート：1ドル=108円 1元=16円